

事業番号	14 05 04	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	「未来を拓く学力」の向上推進事業費			担当課	部局	教育委員会事務局
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト	8 教育再生プロジェクト		課・室	教学指導課	
	施策の総合的展開	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実		E-mail	kyogaku@pref.nagano.lg.jp	
		1 未来を切り拓く学力の育成		実施期間	H3 ~	

1 事業の概要

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> ・授業がよく分かり、学ぶ楽しさを感じる児童生徒が増え、学ぶ意欲が高まる。 ・教師が授業改善に意欲的になり、教材研究を深め、授業の力量が高まる。 	
現状	<input type="checkbox"/> 知識・技能を活用する力に課題がみられ、授業の質的な向上が求められている。 <input type="checkbox"/> 教員の資質や能力の向上を図る校内研修の一層の充実が求められている。 <input type="checkbox"/> 「伸びる力」をより伸ばす個に応じた多様な教育が求められている。	
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 【左記の説明、根拠法令等】 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()	

事業内容	① 成果目標(H24)						
	<ul style="list-style-type: none"> ・授業がよく分かると答える児童生徒の割合：H24年度 73.5% 確かな学力を伸ばすためには、授業の質を高めることが必要不可欠であるため、その授業を受ける児童生徒の理解状況を目標とすることは妥当であると考え。 						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H24事業実績	H24 (当初)	H24 (決算)	H25 (当初)
		知識・技能を習得し、活用する学習支援事業	直接・補助金	・全国学力・学習状況調査分析研修の実施 ・クリア問題・チャレンジ問題の拡充・発信	999	999	854
	学力向上のためのPDCAサイクルづくり支援事業	直接	・「国語、算数・数学、英語」におけるP調査、C調査問題の提供。学力向上ミーティング等の実施	1,281	1,261	1,120	
	「ねらい・めりはり・見とどけ」3観点の質的向上事業	直接	・「授業スキル向上研修」の実施 ・授業改善支援資料作成、配付	2,837	2,783	2,200	
	理数教育伸長支援事業	直接	・観察・実験出前講習会の実施 ・一流講師に学ぶ講習会の実施	733	733	733	
	*25年度新規 外国語教育充実支援事業			-	-	897	
	合計			5,850	5,776	5,804	

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度	成果目標の達成状況					
	前年度繰越	0	0	0	0	項目	現況(見込)	H24			H25目標
	当初予算	1,481	26,437	5,850	5,804			目標	成果	達成状況	
	補正予算	0	-12,372	985		授業がよく分かると答える児童生徒	数値なし	73.5%	73.7%	達成	73.9%
	合計(A)	1,481	14,065	6,835	5,804						
	国庫支出金	0	0	0	0						
	県債	0	0	0	0						
	その他()	0	0	0	0						
	一般財源	1,481	14,065	6,835	5,804						
	決算額(B)	946	13,417	5,776							
概算人件費	職員数(人)	0.50	2.50	2.50	2.50						
概算人件費(C)	4,159	20,645	20,645	20,645							
概算事業費(B(A)+C)	5,105	34,062	26,421	26,449							

目標に対する成果の状況	授業改善のための資料の提供、講習会や研修会の実施等を通じて指導力の向上を図ってきたことにより、授業がよく分かると答える児童生徒の割合が目標を上回った。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 学力向上には、継続的な取組みが必要であり、さらに成果を広げていくため、平成25年度も本事業を拡充して実施する。具体的には、新規に校内研修の手引きの作成や英語教育充実支援事業でのCET(英語中核教員)養成プログラムの実施などを行う。
---------------------	--